

SAGA 2024 国ス ポ 全障ス ポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

写真編 (国ス ポ競技編)



国スポ正式競技 卓球

10月5日(土)～9日(水) 基山町総合体育館

10月5日(土)から9日(水)までの5日間、基山町総合体育館で卓球競技会を開催しました。10月3日(木)からの公式練習期間を含め、選手監督、大会関係者及び一般観覧者で延べ約10,000人の方にお越しいただきました。

佐賀県チームは、成年男子が東京都との決勝戦で第5試合までもつれる展開でしたが、会場の声援を受けて激闘を制し、悲願の初優勝。成年女子は準決勝まで順調にトーナメントを勝ち進みましたが、茨城県との決勝戦で2対3で惜しくも敗れて準優勝となりました。少年男子と少年女子はそれぞれ健闘しましたが、グループリーグ敗退となりました。



悲願の初優勝を収めた佐賀県成年男子チーム



競技会場内の様子



佐賀県チームを全力で応援



観客の声援にこたえる成年女子チーム



一般観覧者受付の様子



宿舎行きバス発着場



競技初日の選手入場は基山中吹奏楽部の演奏によって行われました。



弁当引換所の様子



提供されたお弁当



総合体育館武道場は選手集合所や競技本部、記録本部などに使われました。

式典

開始式



10月4日（金）16時より基山町民会館大ホールで開始式を行いました。



選手宣誓は、佐賀県少年男子の福田葉選手と少年女子の永島愛里選手

成年男女第5位表彰式・少年男女第5位表彰式



10月8日（火）17時頃より総合体育館アリーナで成年男女第5位表彰式・少年男女第5位表彰式を行いました。

成年男女表彰式・少年男女表彰式・総合表彰式



10月9日（水）16時頃より総合体育館アリーナで成年男女表彰式・少年男女表彰式・総合表彰式を行いました。



成績発表（中村喜一郎審判長）

成年男子表彰



佐賀県成年男子チーム優勝

成年女子表彰



佐賀県成年女子チーム準優勝

女子総合表彰



佐賀県 3位

男女総合表彰



佐賀県 2位

KIYAMA Presents 卓球 MVP 賞表彰



成年男子は佐賀県有延大夢選手が受賞しました。



競技会会長あいさつ
（日本卓球協会 河田正也 会長）

お成り



10月7日（月）に承子女王殿下が本町を御訪問され、国スボ卓球競技会を御覧になりました。



当日は、総合体育館入口に金属探知機を設置し、厳戒態勢が敷かれました。



10月26日（土）に佳子内親王殿下が本町を御訪問され、
「医療法人清明会障害福祉サービス事業所 PICFA」を御視察されました。

佐賀県代表選手

成年男子



田中佑汰選手



有延大夢選手



田添響選手

成年女子



笹尾明日香選手



麻生麗名選手

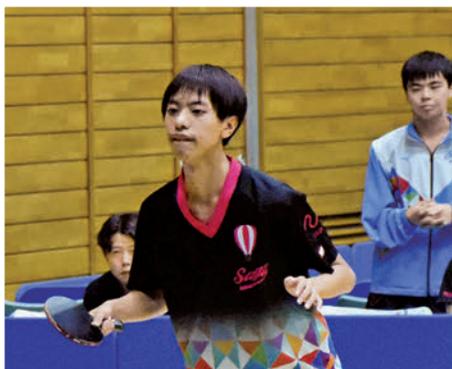


小島叶愛選手

少年男子



佐伯航虎選手



荒巻拓真選手



福田葉選手

少年女子



岩室瀬南選手



宮崎美空選手



永島愛里選手

ボランティア

147 名の方にボランティア登録をいただき、競技会運営にご協力いただきました。ボランティアの皆さまの心こもった挨拶や笑顔が会場の雰囲気をも明るくし、多くの来場者をあたたかくおもてなしすることができました。

ボランティア研修会

9月11日（水）にボランティア研修会を行いました。研修会の後半では、基山町らしい明るく元気なおもてなしをしていただく練習として、基山町地域おこし協力隊の矢作さんにお越しいただき、笑いヨガを行いました。



ボランティア活動



お弁当の配布とゴミ回収

練習会場受付



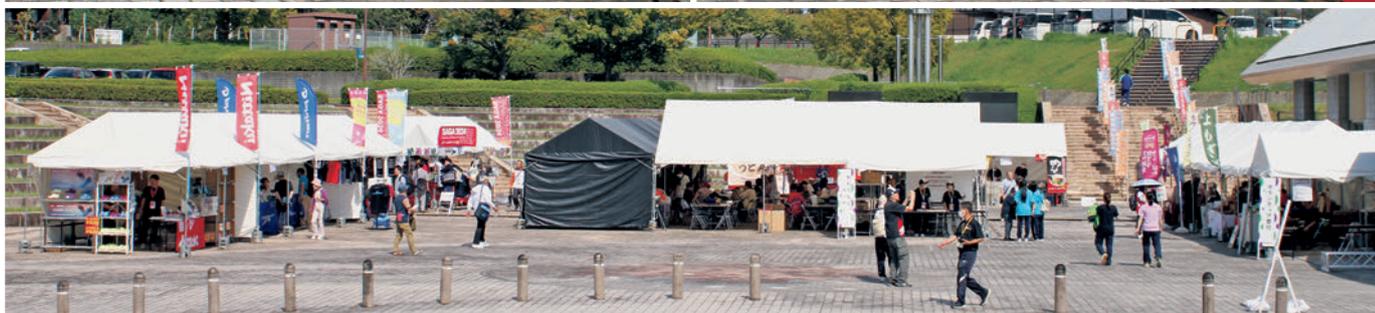
ふるまいの提供

おもてなし・ふるまい

卓球競技会の開催期間中、基山町総合体育館の前に飲食店やスポーツ店など多数の売店が出店されました。また、選手監督や一般来場者におもてなしとして基山町のお菓子がふるまわれました。

おもてなしエリア（基山町総合体育館前）

町内外 17 の事業者にご協力いただき、売店を出店いただきました。



ふるまいお菓子



会場装飾

卓球競技会の開催期間中に、総合体育館内には町内の小中学生に制作いただいた47都道府県応援メッセージなどを掲出し、総合体育館外にはプランターや歓迎看板などで飾り付けを行いました。

47都道府県応援メッセージ



応援フラッグと応援うちわ



キングダムの信や王騎將軍もお出迎え



歓迎看板と花の装飾



選手に人気のフォトスポットになりました。



基山造園協会さまから飾り花壇2基を協賛いただきました。



基山町オリジナル顔出しパネル

案内所と練習会場

卓球競技会の開催期間中に、基山駅から競技会場まで一般観覧者シャトルバスを運行し、乗降所である基山駅に案内所を設置しました。

また、町内の4つの学校の体育館を練習会場として使用しました。

基山駅案内所



練習会場



学校観戦

卓球のトップレベルの試合やプレーを間近で感じてもらい、スポーツへの関心を高める機会とするため、町内の小中学生を対象に学校観戦を行いました。スティックバルーンで音を鳴らしながら選手たちのプレーに声援を送り、会場を盛り上げました。



炬火イベント

10月6日（日）に基山町立図書館で「竹あかりナイト in 図書館」を SAGA2024 炬火イベントとして行いました。SAGA2024 国スポ総合開会式で配火された火を用いて、竹に火を灯し、優しい竹あかりの光が基山町立図書館を彩りました。総合開会式で基山町代表として炬火を受け取った基山中学校の吉田侑唯さんにもご参加いただきました。



国スポ公開競技 パワーリフティング

9月6日(金)～8日(日) 基山町総合体育館

9月6日(金)から8日(日)までの3日間、基山町総合体育館でパワーリフティング競技会が開催されました。全国から178名の選手監督が基山町に集まり、スクワット、ベンチプレス、デッドリフトの3種目で力を競いました。



開始式



24

選手宣誓 岩屋順子選手 (佐賀県)



開会の挨拶

(日本パワーリフティング協会 古城資久 会長)



開会の挨拶

(佐賀県パワーリフティング協会 福岡資麿 会長)

競技



スクワット



ベンチプレス



デッドリフト



長崎屋菓子店さんなどにもご出店いただきました。

表彰式



役員の皆さま

国スポデモンストレーションスポーツ 草スキー

9月21日(土) 基山(きざん)草スキー場

9月21日(土)に基山(きざん)草スキー場で、国スポデモンストレーションスポーツ草スキー競技会が開催されました。毎年大会が行われているほど、基山町民に親しまれている基山(きざん)での草スキー。当日は、天候が心配される中、子どもから大人まで331人の方々が草スキーを楽しみました。

オープニングアクト



ダンス&ボーカルユニット Flora によるオープニングアクト

開始式



町長挨拶



みんなで準備運動

競技



SAGA 2024 国スポ 全障スポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

写真編(全障スポ競技編)



全障スポ正式競技 卓球

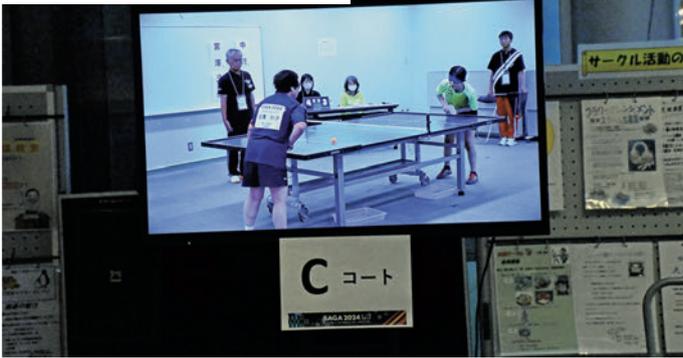
10月26日(土)～27日(日) 基山町総合体育館・基山町民会館

10月26日(土)・27日(日)の2日間、基山町総合体育館と基山町民会館で全障スポ卓球競技会が開催されました。選手団、大会関係者、観覧者を合わせて、2日間で延べ約3,200人の方にお越しいただきました。基山町総合体育館で卓球競技が、基山町民会館でサウンドテーブルテニス競技が行われ、全国から405名の身体障がいのある選手、知的障がいのある選手、精神障がいのある選手が出場されました。

卓球競技



サウンドテーブルテニス競技



サウンドテーブルテニス競技は、基山町民会館 1 階ロビーと視聴覚室でモニター中継が行われました。



主催者あいさつ
(佐賀県福祉政策部長寿社会課 今村一幸 課長)

SAGAPref.Presents 卓球 MVP 賞の授賞も行われ、佐賀県の山本駿太選手らが受賞しました。



ウェルスポエリアでは、多数の出店がありました。

全障スポオープン競技 卓球バレー

10月20日(日) 基山町総合体育館

10月20日(日)に基山町総合体育館で、全障スポオープン競技卓球バレー競技会が開催されました。卓球バレーとは、卓球台と音の鳴るピンポン球を使って6人対6人で競うチームスポーツで、木の板のラケットでピンポン球を打ち、パスを回しながらネットの下を通過させ、3打以内に相手コートへ返球するものです。全国から26チーム218名の選手が基山町に集まり、技を競い交流を深めました。

開会式



大会長あいさつ (佐賀県卓球バレー協会 平川幸雄 会長)



選手宣誓

試合の様子



閉会式 (表彰の様子)

